

## 熱心なる母親の質問

白山生

過る二三週日前記者の机上に珍らしい程熱心な母親の質問書が現はれた。時恰も總會の間際で記者頗る多忙の爲め筆を探る暇なく桂萬月末に至つたので御詫旁誌上で御答へすることに致しました。

拙文して御尋ねなうけたまはり申候さてはや日はいと淺く御座候も會員のはしに列ねいたゞき申候つれしさに紹され失禮をも省みず御教訓を仰ぎ申候私事はまことに御耻き事ながら僅かに小學校を卒業致申候のみにて其の當時すひ申候吉森には女文學校のなかりしが私事の最大不幸のことにして女學會に入り日々送らるゝ講義録は生みの母なく一人の友もなき方には眞にくくなつかしく嬉しく毫はしきものゝきはみにて悲しき時人の心のれなき時には無情の書物のいとくなつかしう相抱きて泣きたる事も御座候をその講義録だにおうへ讀む事叶はず朝まだき母の眼覺めぬ程に偷み讀むか母の外出後弟も背負ながら手習ひするかの外はなく筆とりて手紙認め書を持ちて其の一形だも讀むを見付けられ申候ばんには實に針のむしろに坐するの思ひな幾日か忍ばざるべからず何かと叱られさなされ候悲しさ思ひ出づるにも涙の種に御座候されば實に／＼寢食よりも好める學問に親しむ事の能はぬをのみ悲しみ慨さつゝあたら修養時期の體を瘦らし果てたる身の只今三才なる女兒の母なる身と相成

二十四

居り申候がせめて子供だけにても立派に教育致したく切に存じ申候就きては

教育學及び兒童心理學は二通読み覚え直ぐ必要御座候べくやも然らば如何なる書を讀み得すべく候か家庭教育書中何か一番有益に御座候や

保育とは技術に御座候か又心得置くべき必要御座候やもあらば如何にして習ひ覚え申候べきか

只今怡度口がまはり始め覺束なき物言ひながら一日一日に覺え申候が此の際英語を教ふるは如何に御座候べきか脳の負擔重きに過ぎ申候や又後日友達と遊ぶ時不便に御座候へくや

臆病に人が大聲出しても泣き暗き處を恐るゝ様子御座候が捨て置きててもよろしく御座候や

飯櫃の蓋を取りて御飯をつまみなど致申候時はこれを叱りて急ぎ止むべく候也すべて此の位の時(生後滿一ヶ年七ヶ月)より行儀をきびしく教へ申すべくやはた餘り少事には干渉せぬ方よろしう御座候也

一二ヶ月以前までは少し泣き聲を出しても泣き申候ひけるを此の頃は餘程平氣となりしの感致し申候父母が争論めたる物言ひを聞かすは勿論あしき事とは充分存じ申候が小供も争論を好む様成り女らしからざる性質となり申候べくや耳他如何なる書御座候はんか母たるものは其の夫に如何なる無理非道なる事に御座候也御伺ひ申上候

子供ば存外冷凍なる事を致し又は申し候時に母が心より「すゝべき事に御座候也御伺ひ申上候

おり、「など、實め申候は如何に御座候か又芳枝さんは一番  
おり、うです」など誠れに申候も悪しく御座候や御伺ひ申上候  
優にやさしく氣高く應應に然も愛々しく育てたく存じ候が母た  
るものは如何なる心掛けが必要に御座候か又規律正しき習慣を  
養ふには家政をすべて規則正しく寢食其の他の時間をきびし  
く守り居り申候ば、それにて子供も規律を正しく相成申候哉否  
や御伺ひ申上候早々  
右の事ども何とぞ御教示たまはりたく切に御願ひ申上候まづは  
取り急ぎ申候により亂筆の程御ゆるし下されなく候  
かし  
フレーベル會 開中

拜啓  
御尋ねの件段と御返事延引致し申譯御座なく時  
下本會の總會期日前なりし爲め餘事に忙殺され居  
り爲めに御返事ふくれ申候

教育書は多少御讀みなざる方必要に御座候  
左の二書御勧め申候

松本孝次郎

下田 次郎

女學校用教育學

保育に關する書は右の二書御讀みなざれ候上御尋  
ね下され候は、御知らせ申上可く候

總じて教育は（保育も）凡て一種の技術に候へば教

實際的兒童學

育書を讀みたりして直に教育の實際に十分なりと  
は申しがたく候要是は教育書を讀みつゝ實際の練習  
をして肺に落ちぬ處を能く糺すにあらざれば理論  
の活用は六ヶ數と存じ候

幼兒に英語を教ゆることは差支御座なく候へども  
之が爲めに子供が苦痛を感じたり厭ふたりする様  
なやう方ならば害有るものと御承知なさる可く候  
英人や米人の子供は決して苦んで英語を覚え申さ  
ず候若し幼兒が日本語を覺ゆる様に何の苦もなく  
英語を覺ゆると同様に英語を教ゆる手だて有之候  
は、決して差支御座なく候併し特別なる教授を施  
して教へんとすることは有害と存じ候

臆病なる御氣質の由是は怜憐なる幼兒の特徴にて  
御心配は御座なく候成る可くこはがらす様の事な  
き様御注意なざる可く候だん／＼智識の増すに連  
れて減し行き申可く候

飯櫃の益を取りて飯粒を握ることはも幼兒の普通  
にて候無論止めさせめる必要有之候へども之が爲め  
に喧嘩を生ぜぬ様氣轉をさかして子供の注意を他  
のものに轉する様願はしく候

行儀はだん／＼と様けること必要に御座候へども一時に澤山仕込む様のことなく、又子供にも強いて努力させないで知らず／＼の間に行儀が能くなつたと云ふ様に御仕込なさる可く御心掛なさる可く候。荒き聲に驚きなされ候由尤もに御座候。是は親御の方にて御謹みなさる可く候小生は幼兒の前にては大人同志の誠話とても荒き聲にては致さぬ様謹しみ居候。

父母の爭めきたること（殊に眞の争ひも）は御説の通りにて惡しきことに御座候常に荒き聲を聞きつけ候時は自然荒き聲を摸倣する様に相成る可く、夫に無理非道な目に遇ふと云ふこと若し事實に候はゞ誠に御氣の毒に御座候併し之に對する妻女の道は相當に採る可き處之有可しと存じ候一も二もなく一概に屈從せよと御勧めも致しがたく然りとて固より反抗して可なりとも申上兼候篤と御熟考の溫和なる方法を探るが妻女の道に有之可く候子供をほじることは決して悪くは御座なく候。

子供はしかりて様けるよりはほめて様ける方害なくして益多きものに御座候唯ほめ過ぎてうぬぼれたり、傲慢になつたりせぬ様御注意なさる可く候人々殊に家族及常に交際する人々を先づ優しく氣高き人にして、家庭の整頓、裝飾、凡べての人々の衣服、裝飾等を充分氣高くし其行を優しく致し候はゞ子供は自然やさしく氣高く相成る可く候殊に母親は自身先づ理思のものと成らねば不都合に御座候、母親が荒々聲にとなり立てゝ子供は既にやさしくなどゝは誠に虫のよき注文に御座候へば此點は切に御注意なさる可く、「子供は母親の鏡」と申す謡、恐れ畏しみて服膺なさる可く候鷹揚なる氣質はしかりこらすことなくして然も少しも惡るいことをなさせずに育て上げたと云ふ時に達することに御座候故に子供を鷹揚に育て上度く御思召候はゞ悪いことをしないでも充分に遊んで居られる様な設備が必要に御座候是を玩んではいけない、そんな遊をしてはいけないと一々しからなければならぬ様な處に子供を置いたのでは逆

も子供は應鷹にはなり申さず候又不機嫌な顔色と  
不親切な行とは唯見せる丈でも非常に有害に御座  
候右様のこと有之候は、子供は決して鷹揚にはな  
り申さず候

子供を愛らしく御育てなさり度由御同感に御座候  
それに就きて小生の御勧め申上度さは思ひきつて  
子供を御愛しなされ度事に御座候母親に向いて子  
供を愛せよと云ふ誠に釋迦に說法の感有之候へど  
も併し概見する所我國の婦人には眞に能く其子を  
愛するものはまことに類少き様存せられ候然し  
て愛らしさ心、愛らしさ行、と云ふものは愛さる  
所に生長するものにて、人に愛されしことなき  
人程、世ににくらしきものは御座なく候併し御断  
はり申候小生の愛は決して犬や猫の愛にては御座  
なく教育上に害を残す様な愛を云ふものにては御  
座なく、おばあさん育は三百安いと云ふ如く徒ら  
に甘やかすのみが愛には御座なく候  
又規律正しく御躾なされ度由御申越の通り毎日の  
生活を家族全體が規律正しく致し候へば之は自然  
養成し得ることに候之は唯御説の通り御實行なさ

る可く候

先は御答迄勿々頗首

### 筍の効能

筍といふものは、勢の強いもので、病人や子供には宜しくないなど、昔は云つたものですが、餘り成長して硬くなつたのならば、纖維質が大部分を占め居りますから、消化しないで、隨つて胃腸に害を及ぼしますこと云ふまでもあります。若いてい筍は、只に味の美しいのみならず、多量の澱粉質と蛋白質を含んで居りますから、滋養になること云ふまであります。唯、前にも申します如く、硬いところは消化しませんから齒切がよくて好いなど、云はずに、成るだけの、白い皮を剥ぶつて軟かいところだけを食べるこうにしなければ可けません。

### △筍の珍なる料理

筍のお料理は随分と澤山あります、先づ

田樂。

梅和。

木の芽和。

胡麻和。

田夫煮。

つけ焼。

白酢和。

丸焼。

ひたしもの。

吸物。

等、いろいろとあります。いつれも昔から仕来りのお料理で別に珍らしくもありませんが、只一つ珍珍なるものを申しますと、筍の廢物利用とも云ふべきで、これは先の皮の本の方の白いところだけを湯で煮て、それなば適宜に庖刀して、和物をこしらへるのであります。味噌は、山葵味噌です、芥女味噌でも、胡麻味噌でも何でもよいです。